

令和8年度地域振興推進費活用事業一覧(松本地域振興局)

令和8年4月1日現在

整理番号	課題区分	事業名	機関名	事業概要
1	C (空港)	信州まつもと空港利用振興事業	松本地域振興局 (企画振興課)	空港利用者の増加に向けた事業や、空港を起点とした観光振興・賑わい創出を図るための事業を実施し、空港及び松本地域のさらなる活性化や魅力発信を推進する。 [事業内容] ・空港発ドライブ観光パスポートの配布による周遊観光振興 ・利用促進PRチラシの配布 【6局(松本・上田・諏訪・木曾・北アルプス・長野)共同事業】
2	C (空港)	地元特産品魅力発信事業	松本地域振興局 (商工観光課・松本農業農村支援センター)	信州まつもとと空港の定期便就航地において、松本地域の特産品であるワイン、伝統的工芸品及び農産物を柱に魅力を発信し、ファンの開拓を図るとともに、空港の利用促進につなげる。 [事業内容] 「RKBカラフルフェス2026」(福岡市)への出展 ・時期:10/10~11 ・内容:ワイン、伝統的工芸品、農産物、福岡便のPR展示等
3	C (空港)	地元農畜水産物魅力発信事業	松本農業農村支援センター	県外からの観光客と地域住民が来訪する信州まつもとと空港及び松本駅において、松本地域の農畜水産物の魅力を発信し、地元産のファンの開拓による販売促進を図るとともに、空港の利用促進につなげる。 [事業内容] ・信州まつもとと空港スカイフェスティバルにおける農産物PRイベントの実施 ・松本駅等における松本地域産花き展示の実施
4	C (空港)	信州まつもとと空港・信州スカイパーク連携イベント事業	松本空港管理事務所	信州まつもとと空港と第82回国民スポーツ大会及び第27回全国障害者スポーツ大会の総合開・閉会式及び陸上競技等の会場となる松本平広域公園をつなぐイベントの開催により、地元住民の方にエリア全体を楽しむことを再発見していただき、地域の活性化につなげる。 [事業内容] ・謎解きイベント(松本空港・スカイパーク連携開催)
5	B (災害)	大規模災害への対応能力向上事業	松本地域振興局 (総務管理課)	能登半島地震や豪雨災害など毎年発生している自然災害に対し、防災対応職員の意識と対応能力向上のための学習会を開催する。 [事業内容] ・防災研修会の開催
6	B (地域ブランド)	“木工の街”信州松本産木工品PR事業	松本地域振興局 (林務課)	松本地域は古くから「民芸とクラフトの街」として知られており、現在、管内には木工品を製造する企業や個人が100以上存在し、様々な木工品が開発・製造されている。 松本地域の貴重な森林資源を活用した木工品のPRを行うことで、森林の大切さや木を使うことの意義を多くの県民に周知し、県産材の利用促進を図る。 [事業内容] ・松本駅東西自由通路、信州まつもとと空港スカイフェスティバル、松本市立博物館での展示・木工体験等
7	B (地域ブランド)	風食防止対策のための緑肥作物導入推進事業	松本農業農村支援センター	松本南西部地域において問題となっている風食を防止する対策として、緑肥作物による冬期間の農地被覆を拡大することは、土壌の飛散防止に加え、野菜生産における化学肥料施用量の削減につながる。優良農地の保全と、農家の肥料費の削減により、産地の維持発展を目指す。 [実施内容] ・地域農業者向け研修会の実施(2回) ・風食防止対策のための緑肥作物導入啓発資料の配布
8	B (地域ブランド)	信州まつもとと広域圏まるごと移住支援事業	松本地域振興局 (企画振興課)	松本地域の知名度を活かし、管内市村と連携した移住相談会等の開催により、各市村の移住促進につなげていく。 [事業内容] ・移住相談会の開催(東京交通会館・中京圏(名古屋)での新規開催) ・移住対策検討会議の開催(年数回) ・市村視察、先進地事例研修会の開催(年1回)
9	B (地域ブランド)	農業資産魅力発信事業	地域振興局 (農地整備課)	「水・農業」の風景を形成する農業用水路を地域住民から愛着のある施設とするため、水路の現地見学会を通じごみ等の不法投棄の減少を図り、魅力ある田園風景の維持・保全につなげる。 [事業内容] ・小学4年生を対象とした拾ヶ堰見学会の開催 ・農業用水路を標記したクリアファイルを作成し、学校での追加学習に活用 ・長野県150周年記念缶バッジを作成し、つなぐ棚田遺産等のイベントで配布

10	B (地域ブランド)	地域公共交通利用促進・啓発活動事業	松本地域振興局 (企画振興課)	<p>地域公共交通、特に管内8市村のバス路線の現状等の発信を含む利用促進・啓発活動を行うことで、通勤・通学・買い物など生活の足として必要不可欠な地域公共交通を、将来に渡って維持・利用する意識を醸成する。</p> <p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年4月から、管内の一部路線バスに県下統一の「地域連携ICカード」システムが導入され、対象の路線バスと鉄道のシームレスな移動が可能になることから、「地域連携ICカード」のPR活動と併せ、路線バスの定期券又は回数券の購入促進事業を実施
11	B (地域ブランド)	地域の有機農産物等を活用した有機等給食推進事業	松本農業農村支援センター	<p>地元の小中学校及び保育園における給食での地域の有機農産物等の利用拡大により、食育や有機農業への理解の促進を図るとともに、地域振興の推進、またゆたかな暮らしの定着や移住の促進を図る。</p> <p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有機農産物等の取引実態把握に係る調査 ・有機農産物等を利用した給食メニューの導入推進 ・有機農産物等のお試し給食会
12	B (災害)	県土強靱化・逃げ遅れゼロ啓発事業	安曇野建設事務所	<p>災害による人的被害をなくすため、警戒避難体制の構築や防災知識及び意識の向上により、住民主体の防災意識が高い社会の構築を目指し、県土強靱化・逃げ遅れゼロを目指す。</p> <p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来を担う若年層への防災教育の強化に取り組むため、まちづくりボードゲームをブラッシュアップし、小学校での防災授業等の活用充実により、防災意識等の啓発を実施